



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.528 2019.9.4

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

給食費負担軽減へ

来年10月より、小・中学校は第2子半額、第3子以降無料に



日本共産党北区議員団 議会で繰り返し実現求める

■ 2016年9月 第3回定例会・文教子ども委員会

「北区立小中学校第3子以降の給食費無料化を求める陳情」で、共産、社民が採択を主張（自民・公明が継続審査を主張し、陳情は継続審査に）

■ 2017年3月 第1回定例会

学校給食第3子からの無償化を予算組み替え提案

■ 2018年3月 第1回定例会

学校給食第3子からの無償化を予算組み替え提案

■ 2019年2月 第1回定例会

やまき直人議員が代表質問で、学校給食の無料化、保育園給食の実費徴収を行わないよう求める

■ 2019年3月 第1回定例会

予算組み替え動議で、幼児教育無償化にともなう保育園給食の実費徴収の軽減を提案

■ 2019年6月 第2回定例会

さがらとして議員が代表質問で、給食費の実費負担、保育園の徴収事務を行わせないよう求める

北区は、9日から開かれる第3回定例会で、小・中学校の給食費の負担軽減、幼児教育・保育の無償化にともなう保育園給食費の無料化、私立幼稚園への給食補助の方針を打ち出します。

小・中学校では、所得制限、年齢要件を設けず無条件に第2子を半額に、第3子以降を無料にします（来年10月実施）。

保育園では、政府が進める幼児教育・保育の無償化にともない、主食費・副食費をともに無料に。私立保育園では園による差異も考慮して、主食相当額を区が独自補助することとしました（今年10月実施）。

日本共産党はこれまでの議会で、繰り返し給食費の負担軽減を求めてきました。（のの山けん）

給食費負担軽減策の内容

● 小・中学校の給食費

子どもの年齢要件は考慮せず、第2子は半額、第3子以降は無料に（2020年10月より）

● 保育園の給食費

主食費・副食費を無料に（2019年10月より）

● 私立幼稚園の給食費

低所得者（年収360万円未満）と第3子以降について、国による副食費補助に加え、北区として主食相当額を独自補助（2019年10月より）

北区議会第3回定例会 日本共産党北区議員団の本会議質問

●代表質問

9月9日(月)
午後1時頃



●個人質問

9月10日(火)
午後1時30分頃



●個人質問

9月10日(火)
午後2時50分頃



赤羽駅東口 再開発問題を問う

区議会第3回定例会個人質問では、赤羽一丁目再開発問題をとりあげます。先行する第一地区に続き、第二地区の再開発が進めば、赤羽のまちは大きく変貌します（左図参照）。将来にむけた赤羽のまちづくりについて、ともに考えていきましょう。（のの山けん）

岩淵町自治会

災害に備え防災訓練

防災の日となった1日、八雲神社で岩淵町自治会の防災訓練がおこなわれ、消防署や消防団、区民消防隊のみなさんから、スタンドパイプやAED、消火

器の講習を受けました。地震や水害、火事など、いつ起こるかわからない災害に備え、日頃から訓練しておくことの大切さを実感しました。（のの山けん）

